

## 水の種類と価値

私は最近、水をよく飲むようにしています。私の家ではキッチン水道に浄水器が付いているので、そこから飲み水を使いません。水をたくさん飲むために、一リットルの水筒に水を入れて一日で飲みきるといふことにしています。これをすることと、一日にとる水分量がとても多くなりました。

水をたくさん飲むようになって少しした時、非常用を買っておいた飲料水の期限が切れていることに気がつきました。その水を飲むようになったのですが、水道の水とペットボトルの水と扱い方の違いがある行動で分かりませんでした。その行動とは、水筒に残った飲みきれなかった水を捨てるか、捨てないかということとです。水道の水の場合、飲みきれなかった時は水筒を洗うためにも飲まずに捨ててしまします。冬場は寒くて水も冷たいので、半分

奈良市立富雄第三中学校

三年

吉本 柚寿

以上捨ててしまうこともありましたが、一方、ペットボトルの水の場合、飲みきれなかった分は次の日に飲むようにしていました。

同じ水で同じ価値のはずなのに、このような行動を取ってしまった原因としてあることが考えられました。それは、ペットボトルの水の方が“お金を払って買った”という意識があることです。それによって、もったいなささという感情が生まれて水を捨てなかったのではないかと思えます。また、水道の水はお金を払っていけばずっと出続けるのに対して、ペットボトルの水は限りがあるということももったいなささという感情に繋がっているのではないかと思えます。でもよく考えてみると、水道の水でももったいなささと思わないといけないのではないかと思えます。すぐくきれいな水でも躊躇せず捨ててしまう行動自体も

やめなければいけないのではないかと思いません。その行動は水の大切さや価値、もったいないという感情も考えずに行ってしまったい  
ると考えられるからです。今、私の生活の中  
できれいな水がすぐに手に入るのとは当たり前  
のようになっています。災害などで断水にな  
ったこともないので、必要なはずに必要  
な量以上の量を準備することができません。だ  
からこそ、日常生活において水を大切に使い  
ていないのだと思います。

水を大切にするならば、水を使う場面では  
必ず水の価値を思い出すのが最も良いことな  
のだと思います。しかし、それを忘れないこ  
とは私にとっては不可能に近いのではと思  
います。でも、先に書いたような水筒の水を飲  
み続けることならできます。だから、簡単に自  
分でできることを継続していきたいと思  
います。そして、少しでも水を無駄にしないよ  
うにできたらいいなと思います。